情報連絡員総括表(2021年9月)

- 静岡県中小企業団体中央会 -

本書は、静岡県中小企業団体中央会が委嘱した情報連絡員〔協同組合等の役職員 60 名〕による毎月の景況調査の集計結果です。

- 1. 概況報告
- 2. 項目別の前月・今月の DI 値の比較
- 3. 情報連絡員からの報告
- 4. 中央会・行政への要望
- 5. 主要三指標における DI 値の推移 (グラフ)
- 6. 臨時調査結果 テーマ:組合員の事業承継支援状況
- ◎売上高等の9項目につき **前年同月と比較し**、好転・不変・悪化 のいずれかを回答

DI値= [(好転組合数-悪化組合数)/調査対象組合数] ×100

- ※全項目が前年同月比「不変」となった場合は、DI値は基準値 ±0.0(=横ばい)で推移
- ※「在庫数量」のみ、プラス値が高いほどマイナス要因と定義

1. 概況報告 (回答者数 60 名:回収率 100%)

○ 2021 年 9 月の D I 値は、前月との比較において「売上高」「収益状況」を含む 5 指標が 悪化、「販売価格」「取引条件」「資金繰り」「業界の景況」の 4 指標が改善する結果となった。

各種商品小売業や道路旅客運送業から、「廃業するところが出てきている」「持ちこたえられない」と、強力な経済対策を求める声が寄せられた。

- 〇「製造業」では、前月との比較において「売上高」「収益状況」を含む5指標が悪化、「在 庫数量」が横ばい、「業界の景況」を含む3指標が改善する結果となった。
 - 電気機器と輸送用機器製造業から、「東南アジアでの新型コロナウィルス感染拡大対策 の政策でロックダウンや操業規制がかかったことにより、部品の供給不足が起こり、生 産計画の変更や減産が続いている」とのコメントが寄せられた。
 - 〇「非製造業」では、前月との比較において「収益状況」「業界の景況」を含む3指標が悪化、「売上高」「資金繰り」が横ばい、「販売価格」「取引条件」「雇用人員」が改善する結果となった。

宿泊業からは、静岡県が実施する『バイ・シズオカ』は県内旅行者のみを対象としていることから、あまり効果が出ていない。全国で実施される『Go Toトラベル』は効果が見込める」との声が聞かれた。

(DI値)

	売上高	た た た 上 高 数 量					取引 条件		収益 状況		資金 繰り		設備 操業度		雇用 人員		業界 景況	
2021年9月	-20.0	-20. 0		-9.1 5.0		-10.0		-36. 7		-25.0		-30.0		-18.3		-36. 6		
2021年8月	-18.4		3.4 –11.4		-3.4		-11.7		-28. 3		-28. 4		-10.0		-15.0		-38. 3	
増減	-1.6	J	2. 3	1	8. 4	Ĵ	1. 7	→	-8. 4	J	3. 4	♪	-20. 0	7	-3. 3	J	1. 7	Ĵ

2. 項目別の前月・今月の DI 値の比較

			製造業			非製造業		全体				
		DI値	増減		DI値	増減		DI値	増減			
売上高	2021年9月	-13.3	-3.3 ポイント	,	-26. 7			-20. 0	-1.6 ポイント	,		
元上 同	2021年8月	-10.0	-3.3 小イント	J	-26. 7	0.0 ポイント	_	-18. 4	-1.0 小イント	J		
在庫数量	2021年9月	-3.3	0.0 ポイント		-21.4	7.2 ポイント	2	-9. 1	2.3 ポイント	,		
11 件 奴 里	2021年8月	-3.3	0.0 かイント		-28. 6			-11.4	2.3 ハイント	J		
販売価格	2021年9月	10.0	10.0 ポイント	ſ	0.0	6.7 ポイント	1	5. 0	8.4 ポイント	1		
	2021年8月	0.0	10.0 かインド	J	-6. 7			-3.4	0.4 かイント)		
取引条件	2021年9月	-6.6	-3.3 ポイント	,	-13. 4		1	-10.0	1.7 ポイント	→		
拟分末件	2021年8月	-3.3	-3.3 小イント	J	-20.0	0.0 ハイント)	-11. 7	1.7 かれ ノト)		
収益状況	2021年9月	-23. 4	-0.1 ポイント	1	-50.0	16.7 ポイント	1	-36. 7	-8.4 ポイント	2		
双垂认为	2021年8月	-23.3	-0.1 かインド	J	-33. 3		J	-28. 3	-0.4 かりント	•		
資金繰り	2021年9月	-10.0	6.6 ポイント	1	-40.0	0.0 ポイント		-25. 0	3.4 ポイント			
貝並採り	2021年8月	-16.6	0.0 ハイント)	-40.0			-28. 4	3.4 か1 ント)		
設備操業度	2021年9月	-30.0	-20.0 ポイント	1				-30.0	-20.0 ポイント	7		
改	2021年8月	-10.0	-20.0 ハイント	パイント 3					-20.0 ハイント	•		
雇用人員	2021年9月	-26. 7	-10.0 ポイント	_	-10.0	3.4 ポイント	1	-18. 3	-3.3 ポイント	`		
推用入貝	2021年8月	-16.7	-10.0 小1フト	J	-13.4			-15. 0	-0.0 小1フト	V		
業用の早辺	2021年9月	-26. 7	0 0 10 4 5 1	•	-46. 7	-6.7 ポイント		-36.6	1.7 ポイント	→		
業界の景況	2021年8月	-36.6	9.9 ポイント	♪	-40.0			-38. 3		J		

今月の業種別回答件数

						売.	上高	在庫	数量	販売	価格	取引	条件	収益	状況	資金	絵繰り	設備	操業度	雇用	人員	業界の	の景況
						増加	減少	増加	減少	上昇	悪化	好転	悪化	好転	悪化	好転	悪化	上昇	悪化	増加	減少	好転	悪化
食		¥	料		밂	0	1	1	1	1	0	0	1	0	2	0	2	0	2	0	1	0	2
繊	ŕ	维	I		業	0	1	1	0	0	0	0	2	0	1	0	1	0	3	0	2	0	3
木	材		木	製	品	3	1	0	2	3	0	1	0	2	1	2	0	1	0	0	1	2	1
紙		紙	加	I	品	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0
印					刷	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
窯	業	• :	土石	製	品	0	2	0	1	0	0	0	0	0	2	0	1	0	2	0	1	0	1
鉄	鋼	• {	金属	I	業	1	2	0	1	0	0	0	0	1	2	0	1	1	2	0	0	1	2
_	Á	投	機	ŧ	器	3	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	1	0	0	0	1	0
電	5	₹	機	ł	器	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1
輸	送	F	Ħ	機	器	2	3	3	0	0	1	1	1	2	3	1	1	2	3	0	2	2	3
そ		(カ		他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
卸		Ē	売		業	3	1	0	0	1	0	1	0	1	1	0	0	\setminus		0	0	0	1
小		5	売		業	0	3	0	2	2	0	0	1	0	4	0	3			0	1	0	4
商		J	吉		街	0	5	0	1	0	3	0	1	0	5	0	4	\	\checkmark	0	1	0	5
サ	_	ı	ť	ス	業	1	1			0	1	0	1	0	1	0	1] /	\setminus	0	0	0	1
建		Ī	设		業	1	1	$ \hspace{.1cm} \rangle$	$\langle \ $	1	1	0	1	0	2	0	1			0	1	1	1
運		•	輸		業	1	3			1	0	0	1	0	3	0	3	/		0	0	0	3

3.情報連絡員からの報告

製造業

水産食料品	・ 業界全体の景気減退で収益性も悪く、老朽化した設備の更新も難しく、今後の運営にも悪い影響を与えかねない。 ・ 業界全体の業況が悪化し減産が続いている。その影響で組合の共同施設の稼働率も低下し組合員・組合ともに減収・減益となる負のループが続いている。
織物業	・ 来年度のゆかたの生地の受注が無い。綿生地は、先染め縞生地が主 流で、正絹生地の生産は前年度並みとなった。
宗教用具	┃・緊急事態宣言の中、前年比28%の大幅ダウンと厳しい状況。 ┃
製材業、木製品	・ 引き続き旺盛な国産材需要から、各事業所の操業率は高いまま推移している。
金属製品	・前年比操業率は向上しているが、自動車産業の操業短縮による減産の影響を大きく受けている。・企業によって、格差が出ている。業界によるものだけでなく、企業内容によると思われる。
生産用機械器具	・ 中国、北米向け主体に春先以降好転しているが、ここに来て「緊急事態宣言」の影響なのか受注がやや減少気運にある。
電気機械器具	 ・半導体不足に加え、東南アジアでの新型コロナウイルス感染拡大対策であるロックダウンにより、日本向けの部品供給に問題が発生しており、今後さらに拡大することが予想されている。 ・大型冷蔵庫と家庭用エアコンは生産調整が続いている。業務用エアコンは調達問題の影響が少なく、昨年比では若干のプラスであった。
輸送用機械器具	 ・ 今夏の東南アジア(特にマレーシアとベトナム)の新型コロナウィルス感染拡大対策である操業規制の影響で、感染状況は減少に転じたものの、従来の操業状態には戻っておらず、減産に繋がっている。この為、生産計画の変更も頻繁に行われるため、生産効率が悪化している。 ・ 自動車関連については堅調な受注があるが、半導体不足による影響もある。 ・ 自動車メーカーではコロナウイルス(デルタ株)の世界規模の感染拡大により東南アジア諸国のロックダウンによる部品調達の停止、及び半導体部品の供給不足により生産が停止される状況となっている。 ・ 今月は第1・第2・第3金曜日は休業、その他の稼働日に於いても大幅な減産が続いており、次月に於いても休業対応が必要となる。

非製造業

セメント卸売業	・ 災害復旧関連工事の発注が動き始め、2ヶ月振りに前年実績を上回った。上期としては、民需の減少や工法の変化に伴う袋セメント需要の低迷により前年割れとなった。今後も先行きは不透明で事業環境は厳しい。
各種商品卸売業	・ アパレル業界では多くのメーカーが生産拠点としているベトナムにおいて、工場のロックダウンが発生したため、製品の供給が不安定となり、納期遅延が多発している。
鮮魚小売業	・新型コロナウィルスの影響で、小売業にとっては大きな変動要因は 無かったが、業務卸売業は大変厳しい状況であった。緊急事態宣言 解除後は徐々に回復することが予想されるが先行きが不安である。

各種商品小売業	・緊急事態宣言により、来街者が減少している。・依然、衣料品関係の店舗は厳しい状況が続いている。・緊急事態宣言の影響は大きく、人通りはほとんどなくなっている。 飲食店(組合員ではない) もほとんどが休業し、コロナ禍の中でも最も低調な月だった。
宿泊業	・緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置の発出により、旅行需要が 停滞し、特に県をまたいだ行動が自粛されたことで、多くの宿泊施 設で休業同様の状態が続いている。近年にない厳しい9月となった。 ・今後、一刻も早い経済対策として県の「バイ・シズオカ〜今こそ静 岡元気旅キヤンペーン」や国の「GOTOキャンペーン」の早期再 開を期待する。
情報サービス業	・ 作業案件の見送り、延期などで派遣企業は作業確保が長期から短期 になってきている
職別工事業	・全体的に着工物件が増え、かなり稼働率が上がってきている。物件数は比較的多くはないものの、就労者の確保が困難になってきている。但し、総体的には前半、およびコロナ禍の損失を埋めるほどにはない状況で、ゼネコンによる受注競争が激しく、また鋼材の値上がりも相まって値下げ圧力がかなり感じられる。
道路貨物運送業	 緊急事態宣言の再延長により荷物情報は前年を下回る状況であった。中旬以降はシルバーウィークに向けて、荷物情報が増加傾向になったものの、全体としては低調であった。 燃料価格が急激に上昇してきており、今後、経費増加による収益の圧迫が懸念される。 燃料の高騰により、経営を圧迫している状況が見受けられる。
道路旅客運送業	・ 今年度に入り、徐々に回復の兆しも見え始めたが、まん延防止重点 措置が全県に拡がり、県下に緊急事態宣言が発令され、輸送人員や 運送収入は昨年8月よりも10%以上減少。一昨年8月と比べると、 50%を超える大幅な落ち込みとなった。9月30日に宣言が解除されて も、これまでの状況を見るとすぐにはタクシー需要が回復しないこ とが想定され、過酷な経営状況がしばらく続くと思われる。

4. 中央会・行政への要望

各種商品小売業

・全国一律で、緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置が解除されるが、次の感染の波が来る前に 今後の見通しや対策を準備してほしい。組合員は、次は持ちこたえることが出来ない状態まで追 い詰められている。強力な経済対策を望む。

宿泊業

・本組合は、首都圏からの来客が多い為、静岡県民による旅行にのみ割引適用となる「バイ・シズオカ」事業での効果はあまり出ていない。

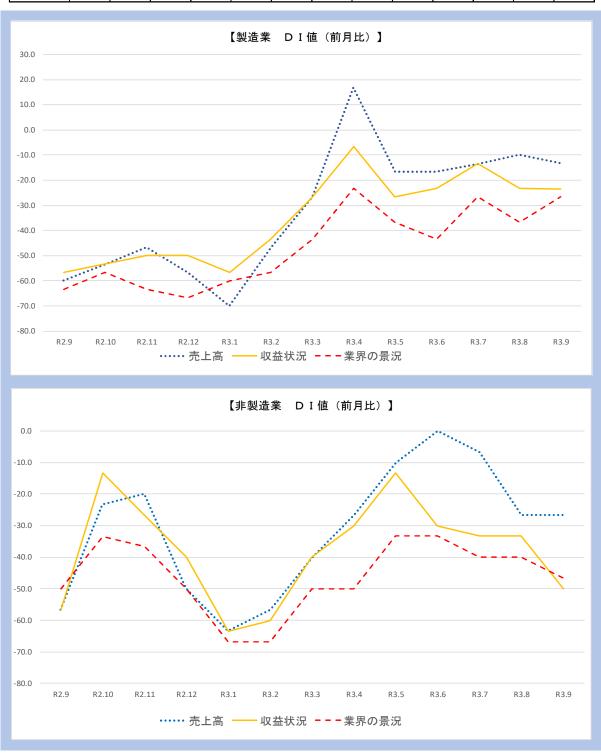
道路旅客運送業

・経営体力が消耗し切っており、今月に入ってからも持ちこたえられなくなって廃業するところが出てきている。高齢者や移動困難者の通院や買物の足を確保するためには、経営の立て直しに向けた公的支援が必要不可欠である。

5. 主要三指標における DI 値の推移

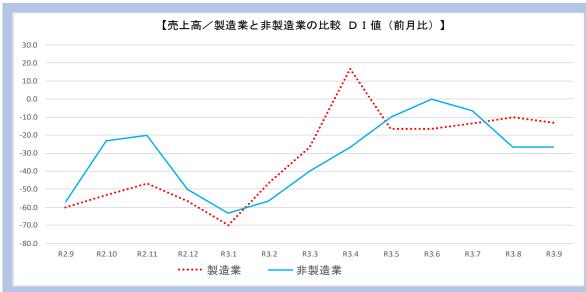
■2020年9月期~2021年9月期までの推移

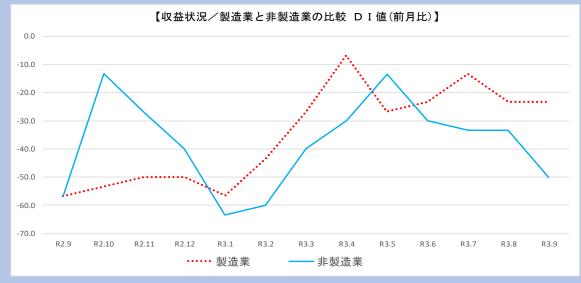
全体	R2. 9	R2. 10	R2. 11	R2. 12	R3. 1	R3. 2	R3. 3	R3. 4	R3. 5	R3. 6	R3. 7	R3. 8	R3. 9
売上高	-58.4	-38.3	-33.3	-53.3	-66.7	-51.6	-33.3	-5.0	-13.3	-8.4	-10.0	-18.4	-20.0
収益状況	-56.7	-33.3	-38.3	-45.0	-60.0	-51.6	-33.3	-18.3	-20.0	-26.6	-23.4	-28.3	-36. 7
業界の景況	-56.7	-45.0	-50.0	-58.3	-63.4	-61.6	-46.7	-36.6	-35.0	-38.3	-33.3	-38.3	-36. 6
製造業	R2. 9	R2. 10	R2. 11	R2. 12	R3. 1	R3. 2	R3. 3	R3. 4	R3. 5	R3.6	R3. 7	R3. 8	R3. 9
売上高	-60.0	-53.4	-46.7	-56.7	-70.0	-46.6	-26.6	16.7	-16.6	-16.7	-13.4	-10.0	-13.3
収益状況	-56.7	-53.4	-50.0	-50.0	-56.6	-43.3	-26.7	-6.7	-26.7	-23.3	-13.3	-23.3	-23.4
業界の景況	-63.3	-56.7	-63.3	-66.6	-60.0	-56.7	-43.3	-23.3	-36.6	-43.4	-26.7	-36.6	-26.7
非製造業	R2. 9	R2. 10	R2. 11	R2. 12	R3. 1	R3. 2	R3. 3	R3. 4	R3. 5	R3.6	R3. 7	R3. 8	R3. 9
売上高	-56.7	-23.3	-20.0	-50.0	-63.4	-56.6	-40.0	-26.7	-10.0	0.0	-6.7	-26.7	-26.7
収益状況	-56.7	-13.3	-26.7	-40.0	-63.4	-60.0	-40.0	-30.0	-13.4	-30.0	-33.3	-33.3	-50.0
業界の景況	-50.0	-33.4	-36.6	-50.0	-66.7	-66.7	-50.0	-50.0	-33.3	-33.3	-40.0	-40.0	-46. 7

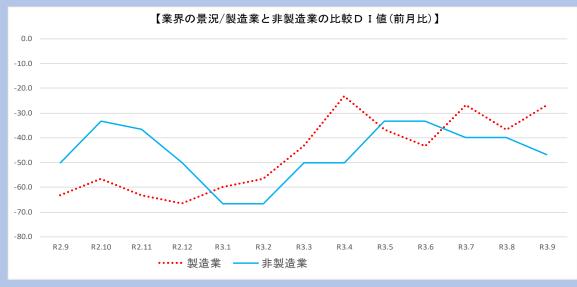


■2020年9月期~2021年9月期までの推移

売上高	R2. 9	R2. 10	R2. 11	R2. 12	R3. 1	R3. 2	R3. 3	R3. 4	R3. 5	R3. 6	R3. 7	R3. 8	R3. 9
製造業	-60.0	-53.4	-46.7	-56.7	-70.0	-46.6	-26.6	16.7	-16.6	-16.7	-13.4	-10.0	-13.3
非製造業	-56.7	-23.3	-20.0	-50.0	-63.4	-56.6	-40.0	-26.7	-10.0	0.0	-6.7	-26.7	-26.7
収益状況	R2. 9	R2. 10	R2. 11	R2. 12	R3. 1	R3. 2	R3. 3	R3. 4	R3. 5	R3. 6	R3. 7	R3. 8	R3. 9
製造業	-56.7	-53.4	-50.0	-50.0	-56.6	-43.3	-26.7	-6.7	-26.7	-23.3	-13.3	-23.3	-23.4
非製造業	-56.7	-13.3	-26.7	-40.0	-63.4	-60.0	-40.0	-30.0	-13.4	-30.0	-33.3	-33.3	-50.0
業界の景況	R2. 9	R2. 10	R2. 11	R2. 12	R3. 1	R3. 2	R3. 3	R3. 4	R3. 5	R3. 6	R3. 7	R3. 8	R3. 9
製造業	-63.3	-56.7	-63.3	-66.6	-60.0	-56.7	-43.3	-23.3	-36.6	-43.4	-26.7	-36.6	-26.7
非製造業	-50.0	-33.4	-36.6	-50.0	-66.7	-66.7	-50.0	-50.0	-33.3	-33.3	-40.0	-40.0	-46.7





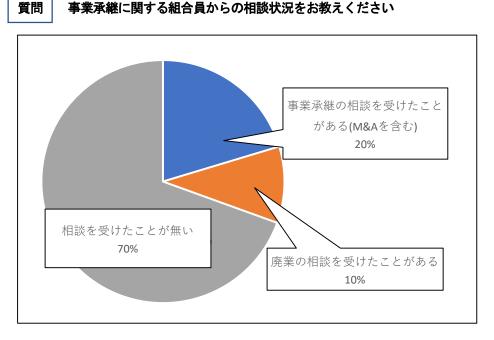


6. 臨時調査結果

テーマ:組合員の事業承継支援状況

組合員の事業承継に関しては、組合の一体性維持や日常の関係等から組合事務局に相談が寄せられるケース も多いと思います。今回は組合員からの相談の有無や対応状況につきご意見をお聞かせ下さい。

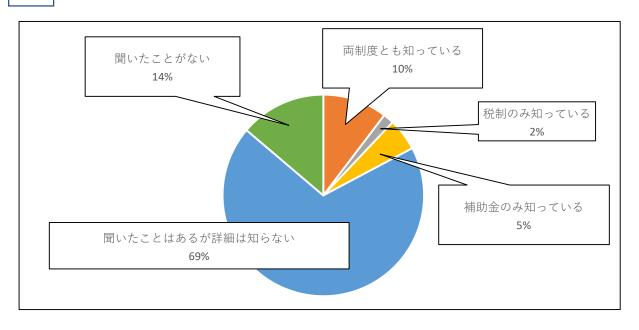
事業承継に関する組合員からの相談状況をお教えください



質問 相談を受けた際の対応をお教えください

- ・ 定例会などで政策を周知、また資料を作るなどの支援を行った。
- 関係機関とも連携しながら対応した。
- · 後継者がいなくて廃業。息子に事業継承した事業所もある。
- ・ 近年、食品衛生法の改正があり、今まで適用されなかった衛生管理基準 (HACCP等)や営業許可制 度が制定され、設備投資を余儀なくされるケースもある。それにより事業継承が難しくなってい
- ・ 相談を受けた当時はひっ迫した状況に無く、組合員企業内(家族内)や顧問税理士などで対応可能 だった。
- ・ 当該企業の親企業に対応を依頼した。
- ・ 金融機関を活用し、M&Aを成功させた
- ・ 他の組合員が用地を取得。取得組合員が工場を拡張した。
- 事業承継を考えているとの相談は受けたが、同時進行で商工会への相談及び組合員にて承継先の選 定をしていたため、組合としての関与はしなかった。
- ・ 廃業も視野に入れた、ある程度の相談で具体的な相談ではない。
- 業界全体の業績が悪化を続けているため、受け手側の体力も落ちている。

質問 「経営資源集約化税制」や「事業承継・引継ぎ補助金」をご存じですか?



質問 組合における(組合員の)事業承継支援に関して必要な制度や支援策、困った点等をお教えください

- ・ 同じ組合に属している企業同士だと「商売敵」という関係もあり、M&Aを勧めても個人的な「好き・嫌い」の感情が邪魔をしている様に思われる。
- ・ 小規模事業を行っている組合員もあり、後継者がいない場合、事業承継は大きな問題となっている。経営そのものは永年の実績があり安定しているものの、早朝勤務や有休取得など勤務環境の改善が進まず後継者が生まれづらい。事業主の高齢化が進んでいるとともに、将来の見通しから新たな設備投資を行うまでには至らず、廃業を考えている組合員は少なからずある。規模の大きな組合員は会社組織の確立から表立った問題はない。
- ・ 「経営業務管理責任者と専任技術者の在籍」が建設業許可要件となっているが、技術者の退職等により、資格要件を維持できなくなる場合がある。
- ・「中小企業における経営の承継の円滑化に関する法律」は、条件が厳しく躊躇する企業が多い。